



梅木 加津子 議員
(一括質問方式)

- ① 9月一般会計補正予算案
- ② 合併10周年を経た大洲市づくりの取り組み
- ③ 市民を介護保険法改悪から守ること
- ④ 住宅リフォーム制度
- ⑤ 子育て支援と教育委員会の在り方
- ⑥ 山鳥坂ダム建設問題と鹿野川ダムトンネル洪水吐工事
- ⑦ 非正規労働者や職員の労働環境

3歳児保育の具体的進捗状況とパブリックコメントの時期について

問 6月議会において、3歳児保育の実現性を検討したいと答弁されたが、その後の検討状況とパブリックコメントの時期はいつ頃になるのか。

答 子ども・子育て支援新制度の施行に向けてアンケート調査を行い、要望が多かった3歳児保育の方向性についても、現在策定中の大洲市子ども・子育て支援事業計画の中でお示しすることとしており、検討を進めているところ

です。

子ども・子育て支援事業計画については、来年の1月ごろを目途にパブリックコメントを実施したいと考えています。

計画策定に当たり、保護者のニーズ等を踏まえ、大洲市子ども・子育て会議に諮り事業計画に反映していきたいと考えています。

非正規労働者や職員の労働環境について

問 総務省が26年7月4日付けで臨時・非常勤職員等についての文書を出されたが、当市の臨時・非常勤職員等の勤務条件等はどうなっているのか。

答 臨時・非常勤職員等の賃金報酬、休暇制度及び年次有給休暇については、近隣や国との均衡を取り扱い、勤務形態等や労働基準法及び規則などに基つき対応しております。

また、福利厚生については、雇用保険、健康保険などの加入や健康診断の実施など、法に基づいた対応をしており、勤務時間後の時間外勤務手当については、就業時刻後、清掃、休憩など、自主的、個人的な行為のための所要時間を除き、引き続き勤務した場合は時間外勤務手当の対象となるものと考えています。



二宮 淳 議員
(一括質問方式)

- ① 防災問題
- ② 水道事業
- ③ 里山資本主義
- ④ 空き家対策
- ⑤ 大洲市公式ホームページ

里山資本主義の取り組み及び環境基本計画の策定について

問 里山資本主義とは、里山を地域内で利用することで、エネルギーや食料の一部を地産地消し資金が地域を循環する、貨幣価値でない生活価値が高まる経済モデルとなっている。大洲市の森林面積は72.6%であり、それを利用し、環境基本計画を立て、実行することが出来れば、里山資本主義につながるかと考えるが、どのように考えているのか。

答 現在、本市において環境基本計画は策定しておりませんが、大洲市総合計画や農村環境計画、大洲市バイオマス活用推進計画に沿って環境との調和に配慮した農村整備や木質バイオマスの利活用

など、地域資源を有効活用できるような施策に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

今後においても、地域資源の有効活用も含め、近隣はもとより広域的に情報を収集し、環境保全に関する総合的な施策について研究を進めていきたいと考えています。

サイバー攻撃の有無と対応について

問 本市に対してのサイバー攻撃の現状と専門知識やソフト、ハード面の対応はどうか。

答 ホームページに対する外部からの攻撃に対しては、不正アクセスを検知すると、保守業者に通知される、24時間365日の監視体制を行っています。

ホームページの公開以降、攻撃を検知した事例はありますが、調査の結果、適切に防御をされ、攻撃は未遂に終わっています。

専門知識を職員が全て習得することは現状では困難であることから、他団体での取り組み事例や保守事業所の助言を得て、技術力の向上に努めていくとともに、ソフト面については最新版へのバージョンアップを適切に実施すること、ハード面については保守契約期間の終了に伴い、機器の更改を行うことなどの対応をしていきます。